

## 核データ・炉物理合同特別会合から

標記の特別会合は、日本原子力学会の「シグマ特別専門委員会」と「炉物理研究特別専門委員会」の主催で、昨年(1986)の日本原子力学会秋の分科会(10月16日～18日、九州大学工学部)において開催されました。

この合同会合はもう数年前から学会の度毎に開催されているもので、本誌では殆んど毎回、その時の講演にもとづいて執筆していただけてきました。今回も下記のプログラムのうちから3氏の方方をお願いして、講演の内容に沿って執筆していただきました。

昭和60年10月17日(金) D 会 場 (敬称略)

- (1) ガス生成核データとその応用(30分)
- (2) スポレーション中性子源の話題 神田 幸則 (九大)
  - (a) TRU廃棄物の消滅処理の研究と核データの現状  
(25分) 中原 康明 (原研)
  - (b) 中性子散乱実験のための中性子源(25分) 鬼柳 善明 (北大)
- (3) 1988年核データ国際会議の計画(10分) 五十嵐 信一 (原研)

なお、執筆をお願いした直後に、同じ執筆依頼が炉物理連絡会の「炉物理の研究」からも出されていることを知りましたが、本誌と同誌とは配布対象者がかなり異なるので差し支えないと判断し、全く同じ原稿を両誌に掲載することで関係者のご了承をいただきました。